

プレバソンフロアブル5（農林水産省登録番号 第22464号）

適用病害虫の範囲及び使用方法

令和3年8月11日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クワントリアゾールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コカ [®] アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダ [®] ラノメイカ [®] ネキリムシ類 カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
	コカ [®] アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダ [®] ラノメイカ [®] ウリバ [®] 類	500倍	苗地床 1m ² 当り2L				
	コカ [®] アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダ [®] ラノメイカ [®] ウリバ [®] 類 オタバコカ [®]	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	
	20倍	1～2L/10a	無人航 空機に よる 散布				
はくさい	コカ [®] アオムシ ヨトウムシ ハイマダ [®] ラノメイカ [®] カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
	コカ [®] アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダ [®] ラノメイカ [®] カブラハバチ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	
	20倍	1～2L/10a	無人航 空機に よる 散布				
かぶ					3回以内		3回以内
非結球あぶらな 科葉菜類 (タアサイ、ひろ しまな、なばな 類を除く)	コカ [®]	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
タアサイ	オタバコカ [®]	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)
ひろしまな	ハスモンヨトウ						
	コカ [®]	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希積 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントリニプロール を含む農薬の 総使用回数
なばな類	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	アオムシ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
アマランサス (茎葉)	シロバネノメイガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ				1回		
はつかだいこん	ハイマダラノメイガ カブラハバチ ハモグリバエ類				3回以内		
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
ブロッコリー							コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	ハモグリバエ類	1000～ 2000倍					
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オタバコガ ハモグリバエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントリアゾール を含む農薬の 総使用回数	
非結球レタス	ヨウムシ ハスモンヨトウ オタハコガ ハメグリバエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り 0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	
	ヨウムシ ハスモンヨトウ オタハコガ ハメグリバエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布		
トマト	ハメグリバエ類	1000～ 2000倍					1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日
	オタハコガ	2000倍						
ミニトマト	ハメグリバエ類 コナジラミ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	
		200倍	1株当り50mL					
	ハメグリバエ類 オタハコガ	100倍	1株当り25mL	収穫前日 まで	3回以内	散布		
		200倍	1株当り50mL					
なす	ハスモンヨトウ ハメグリバエ類 ネキリムシ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)	
	ハメグリバエ類	200倍	1株当り50mL	収穫前日 まで	2回以内	散布		
		1000～ 2000倍	100～300L/10a					
とうがらし類	ハスモンヨトウ オタハコガ	1000～ 2000倍		1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	3回以内	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	ハスモンヨトウ コナジラミ類	100倍	1回					
ピーマン	ハスモンヨトウ オタハコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)	
	ハスモンヨトウ コナジラミ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注		
きゅうり	ハメグリバエ類	100～ 200倍					1株当り50mL	収穫前日 まで
		1000～ 2000倍						
	ウリメイガ	2000倍						
ズッキーニ	ハメグリバエ類	1000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
メロン すいか	オタハコガ ハメグリバエ類	2000倍						2回以内
とうがん にがうり いちご	ハスモンヨトウ							
せり科葉菜類 (パセリを 除く)	ヨウムシ				収穫7日前 まで	1回		1回

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希積 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロロピリフェノール を含む農薬の 総使用回数
パセリ	ヨウムシ ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前 まで	1回	散布	2回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)
らっきょう	ハモグリバエ類			収穫3日前 まで	3回以内		3回以内
ねぎ	シロイモシヨトウ ネギコガ ハモグリバエ類	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	ハモグリバエ類						
豆類(種実、 ただし、 だいず、 あずき、 らっかせいを 除く)	ハスモンヨトウ	4000倍	100～300L/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
だいず	オオタバコガ ハスモンヨトウ マメシクガ ウコンメカガ	4000倍					
	あずき	ハスモンヨトウ アズキノメカガ	16～ 32倍	散布			
えだまめ	オオタバコガ ハスモンヨトウ マメシクガ ウコンメカガ	16～ 32倍	0.8L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	無人航 空機に よる 散布	3回以内
	未成熟ささげ	ハスモンヨトウ					
未成熟 そらまめ	ハモグリバエ類	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
さやいんげん 実えんどう さやえんどう	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類	2000倍					
やまのいも	ハスモンヨトウ ナガイモコガ	2000倍	1～2L/10a			無人航 空機に よる 散布	
		20倍					

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数		
かんしょ	ハスモンヨトウ	2000～ 4000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内		
	ナガシロコバ	16倍	0.8～1.6L/10a			無人航空 機による 散布			
		4000倍							
さといも アスパラガス	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a		2回 以内	散布	2回以内		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロバネノメイガ				3回 以内		3回以内		
モロヘイヤ エンサイ	ハスモンヨトウ							2回 以内	2回以内
つるむらさき しそ科葉菜類 (えごま(葉)を 除く)									
えごま(葉) ふき	収穫3日前 まで				3回 以内				
クレソン (土耕栽培)	コナガ						2回 以内	2回以内	
ごま	オオタバコガ						2回 以内		2回以内
とうもろこし	アワノメイガ オオタバコガ ツマジロクサヨトウ			3回 以内	3回 以内				
オクラ	オオタバコガ ハスモンヨトウ						3回以内		
しょうが	ハスモンヨトウ								
たばこ	ヨウムシ	100～180L/10a	収穫10日前 まで	2回 以内	2回以内				
とうき	キアゲハ	100～300L/10a	発生初期	4回 以内	4回以内				

[プレバソン®フロアブル5のページに戻る](#)

【成分】 クロラントラニプロール (通称：リナキシピル) 5.0%
水、界面活性剤等 95.0%

【性状】 淡褐色水和性粘稠懸濁液体

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮ふに対して弱い刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。